

備前門

天守閣の東の備前丸は元々大名の住居であり、この門はその内部への唯一の門であった。門の横の石垣にある、きれいに長方形に切り出された石は特筆に値する。実はこの石は棺で、城の建造者によって掘り出されて再利用されたのである。巨大な石垣を築くために、あらゆる場所で採石が行われ、似たような石を石垣のいたるところで見ることができる。